



THE ASSOCIATION FOR OVERSEAS TECHNICAL SCHOLARSHIP[AOTS]

30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534, Japan

Tel: 81-3-3888-8214 Fax: 81-3-3888-8242, 8264 E-mail: information@aots.or.jp URL: <http://www.aots.or.jp>

2009年3月

募集要項

経営幹部のための品質経営研修コース

The Executive Program on Quality Management

[EPQM]

2009年9月28日～10月3日

1. コース開設の背景：

(財) 海外技術者研修協会 (AOTS) は、日本政府経済産業省(旧通商産業省)所管の民間技術協力機関として 1959 年に設立され、以来わが国の開発途上国に対する技術協力の一環として、約 170 の国・地域から約 143,000 人の技術者や経営管理者を研修生としてわが国に受け入れ、産業人材の育成に協力してきました。帰国した研修生は、それぞれの国の産業発展において重要な役割を果たしています。

AOTS は帰国後の研修生や各国の産業界のニーズ、および日系企業の人材育成ニーズに合致した研修コースを実施するとともに研修コースの開発に努めています。

経営者のための品質経営研修コース (EPQM) は、全開発途上国を対象として、日本企業に特徴的な経営・管理手法やその根底にある考え方を学ぶために設計されたフラグシップコースの一つで、製品の品質やサービスの向上を通して顧客満足度を高め、顧客歓喜を実現し、企業の持続可能な成長を遂げる経営戦略の実現のために TQM (総合的品質経営) を活用して行こうとする経営トップの方々には TQM の基本知識と最新の情報を与え、意識変革を促すために企画された経営者研修コースです。

2. 参加者の人数

25 名 (開発途上国)

3. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

- (1) 原則として、経営の中核を担う経営者、もしくは組織全体の品質向上、品質経営に責任を有する経営幹部
- (2) 年齢は 35 歳以上 60 歳以下
- (3) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方
- (4) 英語による聴講、討論、発表、報告書作成ができる方
- (5) 心身健康な方
- (6) 開発途上国または地域に居住の方
- (7) 学生でない方、軍に籍をおいていない方
- (8) 過去に本事業の研修制度で来日した方は、帰国後半年 (183 日) 以内に開始されるコースに応募することはできません。

注意：

- (1) 日系企業、もしくは日本企業と資本関係にある企業からのお申し込みの方につきましては、職位に関わらず、該当する職務内容に従事している場合には参加可能です。
- (2) 日本へ家族を同伴することはできません。
- (3) 参加者は AOTS に対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業がこのコースの終了後、実地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) AOTS が発行する身元保証書の使用は、研修査証取得のためだけに限ります。例えば、参加者のビジネスなどの目的に使用することはできません。
- (5) お申込の多いコースについては、受入企業または派遣企業 1 社当たりの参加人数を制限させていただくことがあります。

4. 応募方法：

以下の応募書類を **2009 年 5 月 19 日 (火)** までに、AOTS 本部(東京)に到着するよう提出してください。国内からと海外からとは、提出書類が若干異なりますので、ご注意下さい。

(海外からの申込みの場合)

- 1) 研修申込書、研修生個人記録申告書、及び問診書 (AOTS 所定様式)
- 2) 顔写真 (4×3cm) 2枚 (裏面に名前を書いてください)
- 3) 勤務先概要を紹介する資料
- 4) ID カードコピー、パスポートコピー、自動車免許証コピー等 (公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日が記載されているもの)
- 5) 海外旅行保険承諾書 (AOTS 所定様式)
- 6) 研修生個人情報の取り扱いについて (AOTS 所定様式)
この書類は、本人が署名の上ご提出下さい。内容に同意いただけない場合、または未提出の場合、コースへの参加が認められません。
- 7) 研修契約に関する申告書 (日系派遣企業用)

※上記 AOTS 所定様式 (英語) は AOTS ホームページからダウンロードできます。

<http://www.aots.or.jp/jp/use/kokunai/kaigai/moushikomi.html>

(国内からの申込みの場合)

AOTS ホームページ内の以下の案内をご参照下さい。

<http://www.aots.or.jp/jp/use/kokunai/kokunai/moushikomi.html>

※AOTS 所定様式 (日本語) は AOTS ホームページからダウンロードできます。

<http://www.aots.or.jp/jp/documents/kokunai/index.html>

提出された応募書類は、2009 年 7 月 23 日 (木) の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTS 本部より連絡いたします。

注：応募者が締切日時点で定員の過半数に満たない場合、本コースを中止または延期する可能性があります。

5. 研修コースの概要：

■目的

本コースは、製品の品質やサービスの向上を通して顧客満足度を高め、顧客歓喜を実現し、企業の持続可能な成長を遂げる経営戦略の実現のために TQM (総合的品質経営) を活用して行こうとする経営トップの方々に意識変革を促すことを目的としています。

■ねらいと内容

本コースは、TQM の世界的権威である教授陣による講義、エクセレントカンパニーの経営者による経験談に加えて、企業訪問、ワークショップ等から成り立っています。具体的には以下のような内容で TQM を全社的に推進するにあたってトップの意識変革に役立つ必要な知識と最新の情報を伝授します。

- (1) 日本で育った TQM 活動の枠組みと特徴を説明し、TQM の文化的側面についても触れることで、顧客指向の挑戦的な経営戦略の実現に TQM が有効であることを確信することが出来ます。
- (2) TQM の中核的な手法である方針管理に関して、戦略的方針の設定及び方針展開等についての講義及びワークショップを通して、全社的に実現していく顧客指向の経営戦略の展開を学ぶことができます。
- (3) エクセレントカンパニーの訪問およびその経営者による経験談を通して、TQM 活動における経営者の役割と責任への新たな洞察が得られます。

■期間

2009 年 9 月 28 日 (月)～10 月 3 日 (土) (6 日間)

■使用言語

講義、企業見学、演習は英語あるいは英語通訳付きで行われます。コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

■主任講師

狩野 紀昭博士
東京理科大学 名誉教授

株式会社 小松製作所 取締役
積水化学工業株式会社 監査役
アジア・クオリティ・ネットワーク (ANQ) 名誉会長
デミング賞実施賞小委員会 主査委員
国際品質アカデミー・アカデミシャン
財団法人 海外技術者研修協会 (AOTS) 理事
財団法人 日本科学技術連盟 (JUSE) 理事
デミング賞実施賞小委員会委員長 (2004 年～2007 年)
社団法人 日本品質管理学会会長 (2000 年～2002 年)

日本の TQM 研究の重鎮。長年にわたり TQM の研究に携わり、『House of TQM』、『魅力的品質と当たり前品質』(Kano Model) など、300 編を超える著書・論文がある。特に、Kano Model の提唱者として世界的に知られている。1997 年度デミング賞本賞、1997 American Statistical Association Deming Lecturer、米国品質学会 (ASQ) から 2002 年に E. Jack Lancaster メダル、2006 年に E. L. Grant Medal を受賞。

■企画委員／講師

市川 周作氏
アイホン株式会社 代表取締役社長
情報通信ネットワーク産業協会 理事
インターホン工業会 副会長
愛知県セルフガード協会 会長
社団法人 中部経済連合会 評議員
名古屋商工会議所 議員

1975 年アイホン株式会社入社。1985 年取締役商品企画室長に就任。以降豊田工場長、営業本部長を経て、1987 年創業者である父親の後を継ぎ 34 歳で社長に就任、現在に至る。同社は、1976 年に TQM 導入、1981 年にデミング賞実施賞を受賞。社長就任以来、創業者に引き継ぎ TQM を経営の主要ツールとして、20 年を超えて経営を行い、インターホンの分野で世界をリードする中堅企業に築き上げた。2005 年に QC サークル経営者賞を受賞。

安藤 之裕氏
TQM コンサルタント
デミング賞委員会 主査委員
社団法人 日本品質管理学会 (JSQC) 理事・国際委員会委員長
アジア・クオリティ・ネットワーク (ANQ) 理事
QCサークル 埼玉地区 名誉世話人
ISO/TC176国内対応委員会委員
早稲田大学大学院 公共経営研究科 客員教授 (2004 年～2005 年)

TQM コンサルタントとして、製造業からサービス産業まで広範な業種にわたり、国内外の多数の企業において活躍。担当した企業のうち 25 社がデミング賞実施賞受賞。長年にわたり『AOTS 品質経営研修コース (略称: PQM)』のコーディネータを務めるとともに、(財)日本科学技術連盟をはじめとした組織主催の品質管理セミナーの講師を務め、実践的楽しく教える講師として定評がある。TQM 関連の著書 (共著・監修) 多数。1987 年と 1997 年に日経品質管理文献賞を受賞。

■ 研修場所と宿泊施設（予定）

AOTS 東京研修センター（TKC） http://www.aots.or.jp/about/center/traffic_tkc.html

120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

電話： 81-3-3888-8231（受付）

ファックス： 81-3-3888-0763

6. 申込手続きと経費：

国内から [国内からの申込手続き](#) [国内からの申込（経費）](#)

海外から [海外からの申込手続き](#) [海外からの申込（経費）](#)

7. 個人情報の取扱いについて

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

(1) 個人情報の管理者： 財団法人海外技術者研修協会 総務部長

連絡先： 総務部総務課 電話： 03-3888-8211 E-mail: kojinjoho@aots.or.jp

(2) 利用目的

ご提供いただいた個人情報は、研修生受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。それ以外の利用目的又は法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。

尚当協会の個人情報保護方針は、<http://www.aots.or.jp/jp/privacypolicy.html>をご覧ください。

8. お問い合わせ

財団法人 海外技術者研修協会 招聘業務課 課長 市浦計宏
住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1
電話 03-3888-8214 Fax 03-3888-8242 Email shouhei@aots.or.jp

AOTS 海外事務所

バンコク事務所 (AOTS Bangkok Office) 所長 谷口幹治
住所 : 14th Fl. SSP TOWER 3, 88 Silom Rd., Suriyawong, Bangruk, Bangkok 10500
電話 : 66-2-238-5233~4, 268-0784 Fax : 66-2-634-1200 E-mail : aots@loxinfo.co.th

北京事務所 (AOTS Beijing Office) 所長 田中宏幸
住所 : 100004 北京市朝陽区東三環北路 5 号 北京發展大廈 703 室
電話 : 86-10-6590-8265, 8266 FAX : 86-10-6590-8267 E-mail : info@aotsbj.org.cn

ジャカルタ事務所 (AOTS Jakarta Office) 所長 鈴木裕典
住所 : 6th Floor, Summitmas I, Jl. Jend. Sudirman, Kav. 61-62, Jakarta 12190
電話 : 62-21-522-6776, 6777, Fax : 62-21-522-6661 E-mail: aotsjkt@aots.or.id

クアラルンプール事務所 (AOTS Kuala Lumpur Office) 所長 小平真巳
住所 : 52A, Jalan SS 22/25, Damansara Jaya 47400, Petaling Jaya, Selangor Darul Ehsan
電話 : 60-3-7726-7273, 7276 Fax : 60-3-7726-7269 E-mail: info@aotskl.com

マニラ事務所 (AOTS Manila Office) 所長 吉岡治
住所 : 18F Pacific Star Building, Sen. G. Puyat Ave. cor. Makati Ave., Makati City Philippines 1200
電話 : 63-2-856-1690, 1691 Fax : 63-2-856-1692 E-mail : aots@pldttdsl.net

ニューデリー事務所 (AOTS New Delhi Office) 所長 鈴木保己
住所 : Flat No.1307, 13th Flr., Gopaldas Bhawan, 28 Barakhamba Road, New Delhi 110001
電話 : 91-11-2370-4122, 2370-4124~4125 Fax:91-11-2370-4123 E-mail: contact@aotsindia.com

ハノイ事務所 (AOTS Hanoi Office) 所長 近藤斉
住所 : 6F-04, Prime Center, 53 Quang Trung street, Hai Ba Trung District, Hanoi
電話 : 84-4-3945-4995 Fax : 84-4-3945-4996 E-mail: info@aots.com.vn

経営者のための品質経営研修コース[EPQM] 日程

2009年9月28日～10月3日 AOTS 東京研修センター(予定)

(敬称略)

月/日	午 前	午 後	夕方
9/27(日)	(来日)		
28(月)	オリエンテーション/開講式 講義： 経営とTQM 東京理科大学名誉教授 狩野 紀昭	講義： 戦略的方針管理 東京工業大学教授 大学院イノベーションマネジメント研究科 イノベーション専攻長 長田 洋	
29(火)	講義(経営者講話)： TQMを推進する経営者の使命(1) 株式会社 ジーシー 代表取締役社長 中尾 眞	ワークショップ： TQMを組織運営するための道具(1) -日常管理/方針管理/QCサークル TQMコンサルタント 安藤 之裕	
30(水)	ワークショップ： TQMを組織運営するための道具(2) -日常管理/方針管理/QCサークル TQMコンサルタント 安藤 之裕	講義(経営者講話)： TQMを推進する経営者の使命(2) マヒンドラ&マヒンドラ社(インド) 社長 アンジャンクマ・チョダリ	移動 東京→名古屋
10/1(木)	見学： トヨタ自動車株式会社 自動車産業におけるTQM活動への 取組み	見学/講義(経営者講話)： アイホン株式会社 電子産業におけるTQM活動への 取組み アイホン株式会社 代表取締役社長 市川 周作	移動 名古屋→東京
2(金)	講義： 魅力品質理論と品質保証 東京理科大学名誉教授 狩野 紀昭	講義： TQMの進め方 東京理科大学名誉教授 狩野 紀昭 TQMコンサルタント 安藤 之裕	懇親会
3(土)	講義： 品質経営の最近の話題 東京理科大学名誉教授 狩野 紀昭	修了式	
4(日)	(帰国)		

注：1) 上記の日程は講師、見学先の都合、その他諸般の事情によって変わることがあります。

2) 夕食後にグループ討論が行われることがあります。